

教育豫算案決定



昭和三十三年二月十九日発行

号外

財政窮迫のうちにも

現状維持に決る！

県では教育予算について過日米、日夜慎重審

議を重ねてきたが、県議会自民党議員からの

申入れもあり、種々検討の結果生徒数に

比べ極めて恵まれた状態を確保

する教員数は現状維持に決定しました。

こととなつたのであります。今回計上しようとする教員数は、全国平均

従来とも教育優先の方針を堅持し、努力して

五名、高等学校（全日制）三七名、それぞ

きた本県として、財政逼迫の折にもかかわら

多くなつてゐる実情であります。

ず今回も最大の考慮と努力を傾け、教育行政

県民各位にはこの実情を御了承の上、一層の

を後退させることなく、従来どおり他府県に

御協力をお願いいたします。